

2026年8月20日

UDS株式会社

国内の鉄の副産物を活用したプロダクトシリーズ 「TETSUORI」を販売開始

UDS株式会社(所在地:東京都渋谷区、代表取締役社長:中原典人、以下UDS)の家具・プロダクト専門チームsu+(スプラス)は、鉄の副産物を活用したプロダクトシリーズ「TETSUORI」(テツオリ)を2026年8月31日に発売します。



■ 背景

su+は、UDSの設計事業部COMPATH(コンパス)内の、家具やプロダクト、アートの製作・ディレクションを中心に、空間づくりを行っているチームです。

これまでホテルや住宅、商業施設など、多様な施設のプロジェクトに携わってきましたが、多様なメーカーから条件に沿うアイテムを個別に選定する形で空間全体の調和を図ることに課題を感じていました。

このような背景から開発したプロダクトシリーズが「TETSUORI」です。板金・鋼材加工を専門とする株式会社新和が鉄の製造工程で生じる副産物を活用して展開するユニットファニチャーブランド「stiiiii」(スティーリィ)の協力のもと、su+が企画・デザイン・販売を手がける形で製品化しました。一貫したコンセプトとデザインで、より上質な空間演出の実現をサポートします。

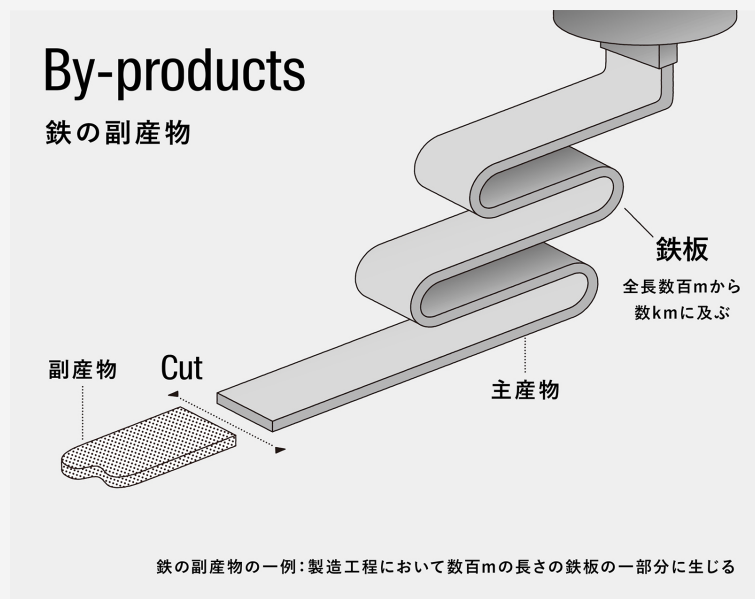
■ 特徴

使用している鉄の副産物は、主製品の鉄と同じ品質を持ちながら、規格外のため品質保証が付けられず、これまで使い方が限定されていた素材です。この鉄の副産物に、商品企画とデザインで新たな価値を付加することで、素材を無駄なく、その機能と美しさのままに社会へ実装していくことを目指しました。

単体での美しさはもちろん、複数を組み合わせた際にも水平・垂直のラインが美しく揃うように、奥行きや幅など各アイテムの寸法を調整してデザインを行っています。

0.6～1.0mmの薄板を正確に折り込む高度な技術によるシャープな断面と、鉄が生成過程で迎える温度のT-1500(ページュ色)、T-800(ボルドー色)、T-25(ブラック色)の3色で、端正な佇まいを実現しています。

*T=Temperature



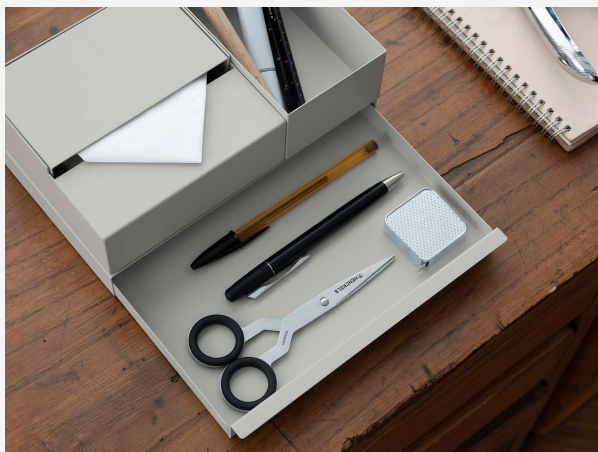
鉄の副産物の一例：製造工程において数百mの長さの鉄板の一部分に生じる

鉄の副産物のイメージ図(提供:株式会社新和)

■ 展開アイテム

今回はメモトレイやティッシュボックス、ごみ箱など、ホテルの客室備品としてよく使われる9アイテムを発売します。

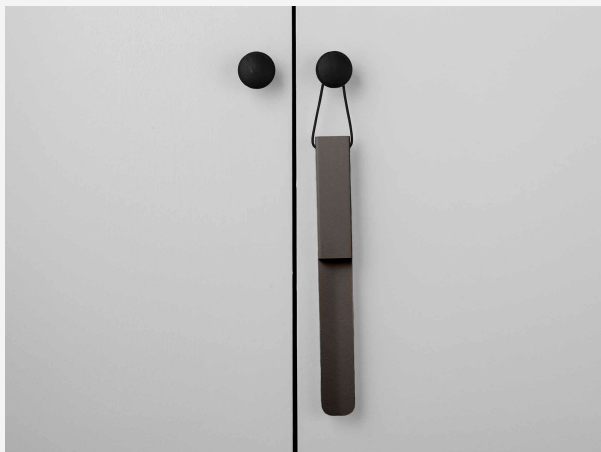
メモトレイ / ティッシュボックス / 引き出し A / 引き出し B / ストレージボックス / 卓上ごみ箱 / 靴べら / ごみ箱(大) / ごみ箱(小)



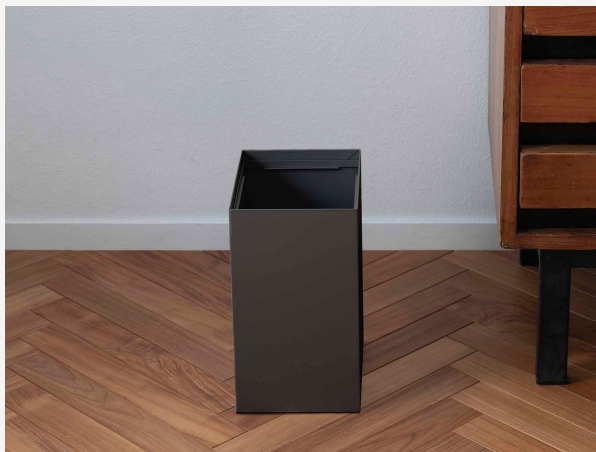
下:引き出し B、左上:ティッシュボックス、右上:ストレージボックス / カラー:T-1500(ページュ色)



左下:引き出し A × 2、左上:ティッシュボックス、右:ごみ箱(小) / カラー:T-800(ボルドー色)



靴べら / カラー:T-25(ブラック色)



ごみ箱(大) / カラー:T-25(ブラック色)

*今後、su+公式サイトでも一般向け販売を予定

<https://hello-suplus.jp/products-tetsuori>

【TETSUORI概要】

発売日	2026年8月31日	
アイテム詳細	メモトレイ	W132 × D132 × H13 mm
	ティッシュボックス	W132 × D132 × H50 mm
	引き出し A	W132 × D220 × H25 mm
	引き出し B	W210 × D142 × H25 mm
	ストレージボックス	W132 × D78 × H50 mm
	卓上ごみ箱	W132 × D60 × H76 mm
	靴べら	W230 × D28 × H11 mm
	ごみ箱(大)	W200 × D160 × H280 mm
	ごみ箱(小)	W100 × D80 × H140 mm
カラー展開	T-1500(ベージュ色)、T-800(ポルドー色)、T-25(ブラック色)	
製造元	株式会社新和	
開発パートナー	stiiiii	
企画・デザイン・販売	UDS株式会社 su+	
	https://hello-suplus.jp/	
	https://www.instagram.com/suplus_uds/	
取り扱い問い合わせ先	contact@hello-suplus.jp	

株式会社新和について

「大人になったらモノづくりはもっと楽しい。」をミッションに掲げて、精密板金・鋼材加工を手がけるものづくり企業です。0.3mmの極薄板から100mmの厚板まで幅広く対応する加工技術が強みに、医療機器部品や鉄道関連製品、建築部材など幅広い分野の製品を製造しています。

また高度な技術を活かした、ユニットファニチャーブランド「stiiiii」を展開し、「Stay. Never waste. 使い続ける、決して捨てない。」を核として持続可能な社会に貢献することを目指した新しい家具のあり方を提案しています。素材には鉄の製造工程で生じる副産物を積極的に活用しており、持続可能な価値と機能性、空間に溶け込むシンプルなデザインが評価され、2025年度グッドデザイン賞を受賞しています。

<https://w-shinwa.net/>

<https://stiiiii.com/>

UDSについて

「Urban Design System」の頭文字を社名に掲げるUDSは、「デザイン」と、事業性と社会性を実現するしくみ「システム」で、まちをより豊かで楽しい場所にすることを目指しています。

地域や場所の特性に合わせ、企画・設計・運営を一貫して手がけることを強みとし、国内外でホテル、コワーキングスペース、シェアハウス、学生寮、飲食施設など、多様な施設を手がけています。

デザイン性・事業性・社会性を兼ね備えた持続可能な場づくりを通じて、地域の魅力を引き出し、さらに磨き上げながら、地域コミュニティに寄与していきます。

主な実績: キッザニア東京 / 下北線路街 / MUJI HOTEL (GINZA・BEIJING) / ホテル アンテルーム(京都・那覇) など

<https://uds-net.co.jp/>

<https://www.uds-hotels.com/>

https://www.instagram.com/uds_official

取り扱いに関するお問い合わせ

UDS株式会社 su+

contact@hello-suplus.jp

報道関係からのお問い合わせ

UDS株式会社 広報担当

pr@uds-net.co.jp